

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	小児のエンテロウイルス-D68 呼吸器感染症におけるバイオマーカーの検索
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2015 年から 2024 年 8 月の間に「リアルタイム PCR 法・デジタル PCR 法を用いたウイルスの迅速診断の臨床応用」(承認番号: 2015-2108) にご参加いただき、鼻咽頭ぬぐい液を用いてエンテロウイルス-D68 の検査を行ったお子さん、およびインフルエンザウイルス-A の検査を行い陽性だったお子さんが対象となります。
③概要	エンテロウイルス-D68 は、小児の喘息発作や急性弛緩性麻痺を引き起こしますが、なぜそのような症状をきたすのかについては不明であり、治療法也没有せん。本研究は、シンガポール国立大学との共同研究で、鼻咽頭ぬぐい液中のエンテロウイルス-D68 感染症に特徴的な検査マーカーを検索します。過去に同意書を頂き、すでに保管している試料・情報を新たに使います。この研究へのご参加をご希望されない場合には、下記お問い合わせ先へご連絡ください。ご希望されないことによって不利益を生じることはありません。
④申請番号	2024-0160
⑤研究の目的・意義	エンテロウイルス-D68 感染症に特徴的な鼻咽頭ぬぐい液中の蛋白質を明らかにします。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2026 年 3 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	すでに収集済みの情報と鼻咽頭ぬぐい液を、シンガポール国立大学へ送付し、解析します。使用するデータには個人が特定される情報は含まれません。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。シンガポール国内の個人情報保護制度は日本と同等程度です。
⑧利用または提供する情報の項目	鼻咽頭ぬぐい液、年齢、性、臨床診断名、検体採取日
⑨利用する者の範囲	新潟大学および以下の共同研究機関等で利用します。 新潟大学 小児科 齋藤昭彦 共同研究機関: シンガポール国立大学微生物免疫学分野 Prof. Justin Chu 研究室
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 小児科 齋藤昭彦 共同研究機関: シンガポール国立大学微生物免疫学分野 Prof. Justin Chu 研究室
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記

	にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学小児科 氏名：齋藤昭彦 Tel：025-227-2222 E-mail：shounika@med.niigata-u.ac.jp
--	---